

ストレスリスク予防モデルで 実現できること

モデルの構成

奉行Edge 勤怠管理クラウド
奉行Edge ストレスチェッククラウド

01 勤務状況から対象者を自動検知 いつでもセルフチェックできる

- ☑ 年に何回でもセルフチェックできる
- ☑ 未受検者に促進メールを自動通知
- ☑ 日本語・英語で受検と診断結果ができる

ポイント

受検状況のチェックと案内を自動化することで、
手間なく対象者へ受検を徹底できます



02 Webからの面接申込や 自己学習でセルフケアを実現

- ☑ 面接申込と結果開示同意を取得できる
- ☑ 地域の面接機関を利用できる
- ☑ 改善実績があるセルフケア学習を実施できる

※別途医師面接契約が必要となります

ポイント

時間や場所を問わず学習できるため、全従業員
がストレスへの抵抗力を習得できます

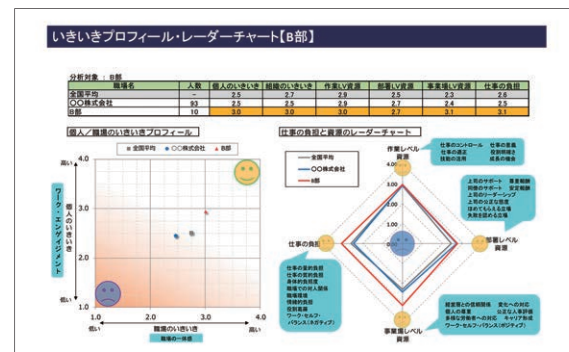


03 すべての企業がカンタンに 部門のストレス要因を把握

- ☑ 実施者の組織分析レポートを確認するだけ
- ☑ 80問の受検結果から組織の長所・短所を把握
- ☑ 様々な平均値と比較した傾向分析ができる

ポイント

過去の受検データを取込めるため、経年での
傾向分析もできます



お客様無料
ご相談窓口 **0120-121-250** 10:00~12:00 / 13:00~17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く)

株式会社 **オービックビジネスコンサルタント**
URL <https://www.obc.co.jp>

〈東京〉〒163-0032 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー
〈札幌〉〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F
〈仙台〉〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F
〈関東〉〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-9-6 大宮センタービル7F
〈横浜〉〒220-0011 横浜市中区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F
〈静岡〉〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル5F
〈金沢〉〒920-0853 金沢市本町1-5-2 リファール5F
〈名古屋〉〒450-6325 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋25F
〈大阪〉〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F
〈広島〉〒730-0032 広島市中区立町2-27 NBF広島立町ビル4F
〈福岡〉〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2-1 博多祇園M-SQUARE 9F

販売代理店

TEL.03(3342)1880(代) FAX.03(3342)1874
TEL.011(221)8850(代) FAX.011(221)7310
TEL.022(215)7550(代) FAX.022(215)7558
TEL.048(657)3426(代) FAX.048(645)2424
TEL.045(227)6470(代) FAX.045(227)6440
TEL.054(254)5966(代) FAX.054(254)5933
TEL.076(265)5411(代) FAX.076(265)7068
TEL.052(589)8930(代) FAX.052(589)8939
TEL.06(6367)1101(代) FAX.06(6367)1102
TEL.082(544)2430(代) FAX.082(541)2431
TEL.092(263)6091(代) FAX.092(263)6099

個人も職場も
ストレス改善
できる

奉行 処方箋 モデル

処方箋 No.

8

働き方
改革の
第一歩

個人も職場もストレス改善できる

ストレスリスク 予防モデル

お客様に当てはまる【症状】はありますか？

症
状

☑ うつや休職など
メンタル不調者が
発生している



☑ 従業員のストレス状態を
把握できていない



☑ 従業員のストレスを
低減したいが、具体的
な方法がわからない



☑ ストレスが高い部門を
把握できていない



☑ 労働訴訟を聞くと
自社にも当てはまらない
か不安である



一つでも症状があれば
【処方箋モデル】を
ご活用ください！

効
能

モデルで
解決！

- ▶ ストレスの悪化を自ずと抑えられる
- ▶ 高ストレス者が自分で対処できる
- ▶ ストレスの高い部門と職場全体を改善できる

モデルが実現する

症状に効果的な3つのポイント

01 高ストレス予備軍 の発見

ストレスの高まりを自覚して
早期に対処できます。

02 高ストレスへ対処 する手段の提供

自身でストレスを
ケアできるようになります。

03 部門のストレス 要因の特定

ストレスを抱えない
職場環境へ改善されます。

なぜ3つのポイントが症状に効くのか？

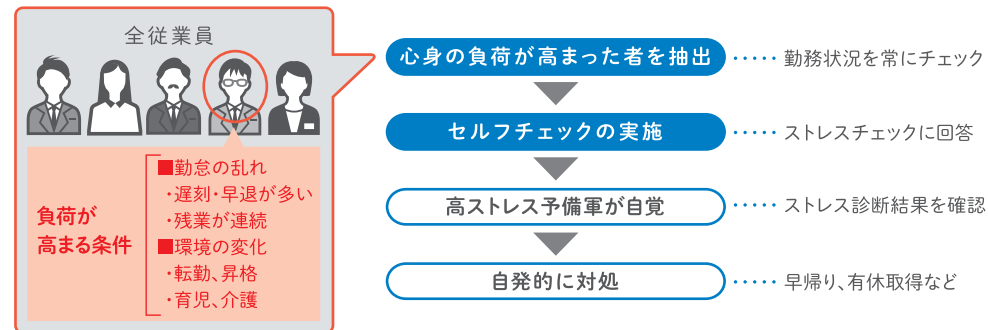
なぜ3つのポイントが症状に効くのか？

効果の理由を徹底解説



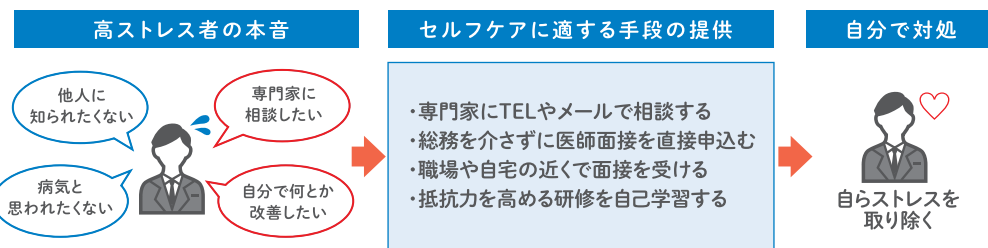
セルフチェックで本人がストレスに気づき対処できる

リスク予防には、ストレスが高まる前の対処が重要です。心身に負荷がかかった時点で対象者にセルフチェックを実施することで、ストレスの高まりに気づき自発的に対処ができます。



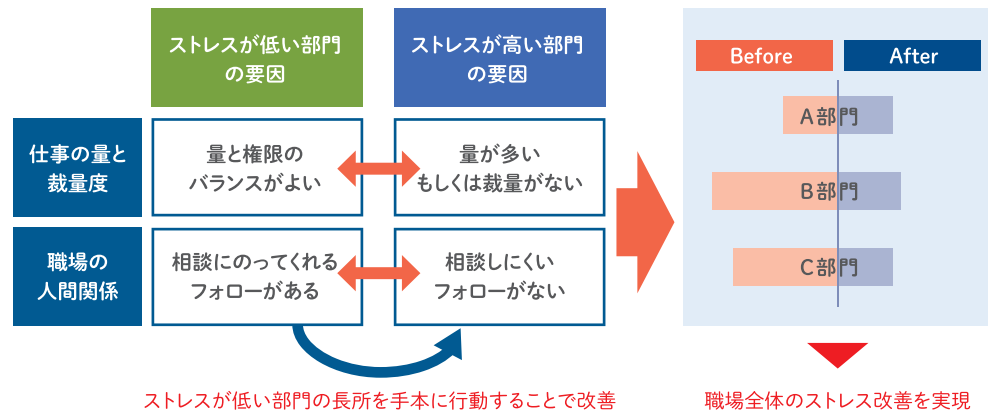
専門家から自己学習までの手段を本人が選択してケアできる

リスク予防には、消極的な高ストレス者が自分でケアに取り組むことが重要です。人を介さずに本人が直接利用できる様々な手段を提供することで、能動的に原因を取り除けるようになります。



部門のストレス低減が職場環境の改善につながる

リスク予防には、職場の課題として取り組む必要があります。ストレスが高い部署の要因を特定することで個人ではできない課題解決ができ、職場全体がストレスを抱えない環境へ変化します。



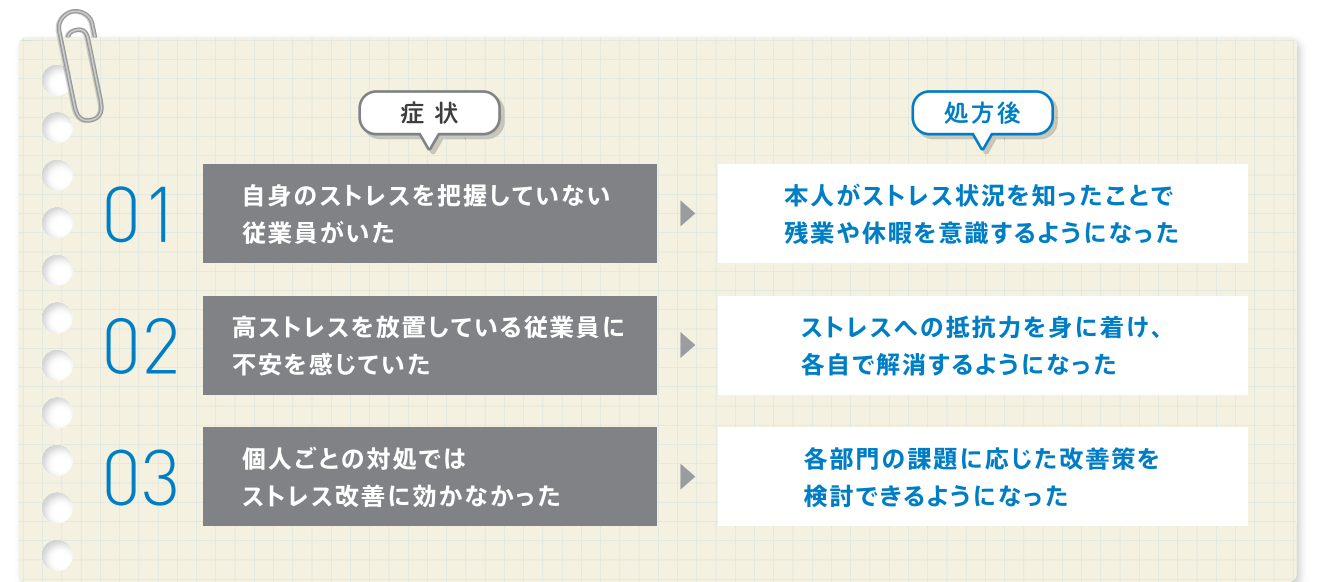
ストレスリスク予防モデル

改善事例



95%の受検率で当事者によるチェック＆ケアを実現
受検データを活用して組織のストレス改善が可能に

A株株式会社 ■業種: 保育園の運営 ■従業員: 1100名 受検対象者: 100名



症状に効いたポイント

01 転勤先の目が行き届かない拠点でも本人がストレスに気づけた

当社は、本社がストレスチェック義務化の対象であり、地方拠点へ転勤した者は法制度上受検する必要はありません。しかし、新しい勤務地や役職に就いた従業員には様々な負荷がかかりやすいため、自己点検のためにストレスチェックの受検対象としました。「ストレスリスク予防モデル」を導入し、各自のパソコンで受検させ、未受検者には自動的に勧奨するメールが送られることで、受検率が95%まで向上しました。前年と比較してストレス要因の変化がわかり、自身の仕事状況と照らし合わせて残業を控えたり、有休を取得するようになりました。



02 高ストレス者が抵抗力を身につけることが可能に

高ストレスと判定されても面接を申し込まない者がおり、ストレスが蓄積されることに不安を抱えていました。「ストレスリスク予防モデル」を導入し、全従業員がWeb上でストレスに対応する力を身につける学習を行えるようにしました。ストレスが高い者は周囲の目を気にせずに自己学習し、自身の受け止め方を意識的に変える努力をするようになりました。職場の同僚も同じ考え方をマスターしているため、相互に受け入れやすいコミュニケーションを心がけるようになっています。

03 組織ごとのストレス要因から対策を打てた

ストレスチェックの1年目は受検率アップに終始しましたが、「ストレスリスク予防モデル」を導入した2年目は、ほぼ全員が80設問で受検したデータが揃ったことで、組織のストレス度合いに加えて活性度も把握できるようになりました。組織同士を比較することで、組織の生産性につながる要素を活かしつつ、活性度を下げる要素を減らすために何か必要かを衛生委員会で議論するようになり、部門責任者へのフィードバックにも活用しています。